



地域おこし協力隊通信

佐藤 正彦 編

第75回



ショーウィンドーの展示準備の様子

皆さんこんにちは。移住定住支援担当の佐藤です。新型コロナウイルスの収束（終息）へ向けてワクワクン接種が少しずつ進んできました。しかしながら、変異株（デルタ株）の出現により、引き続き予断を許さない状況です。今後、新型コロナウイルス収束後に移住活動を推進するためには、移住希望者の就職（起業、就農などを含む）と住居は最も重要な要素になります。

移住支援と併せた就業支援として、市では8月1日から「移住支援無料職業紹介所」を開設しました。移住相談業務に伴う積極的な求職者の就業あっせんや企業の求人開拓を、移住希望者の個々の事情に合わせて直接サポートします。

これまで希望する仕事が見つからず、市へ移住できなかった方への就業のあっせんができる可能性がります。求人・求職の申し込み様式はQRコードからダウンロードできます。市にUI-Jターンを検討されている方は「移住支援無料職業紹介所」を、ぜひご利用ください。



ご連絡をお待ちしています。

ところで協力隊が順番に担当しているイオン能代店のショーウィンドーの展示ですが、9月は移住定住担当の佐藤と岡本が「恋文のまち」をテーマに行いました。ぜひご覧ください！

問合せ 総合政策課 ☎89-2163

このコーナーでは、まちの元気さんを紹介します。



No.105

きみ恋カフェ  
オーナー 南部 恵美子さん(48歳)

ポーセラーツ体験ができるカフェ  
来て良かったと思える店を目指します



能代産黒毛和牛がメインの「きみ恋ベシャルランチ」(1,380円)



ポーセラーツ体験は500円から

住所：二ツ井町小繋字中島  
TEL：090-7803-3117  
営業：月・火11:30～17:00、金・土・日11:30～21:00(営業は11月まで)  
※ランチは14:00まで、ディナーは要予約、体験は14:00～17:00  
休み：水・木曜日(10月は無休)

●ワンプレートランチなど提供  
6月6日、きみまち阪屋立自然公園内にオープンした「きみ恋カフェ」のオーナーを務めています。店では、地元の食材をふんだんに使ったワンプレートランチなどを提供。オリジナルの陶器作品が気軽に作れるポーセラーツの体験も楽しめます。

●カフェ開業の夢をかなえる  
ポーセラーツと出会ったのは4年ほど前です。新聞で写真を見た時にその美しさに心ひかれ、夢中で取り組みまし

た。3年前に起業。道の駅ふたついの開業に合わせて、恋文などをデザインした土産物も企画・販売しました。教室や出張講座を通してポーセラーツの魅力を広める中で「いづれはポーセラーツ体験ができるカフェを開きたい」と思っていました。今回のカフェオーナーの募集を知り、景観の良さも決め手となり応募しました。

●体に優しいメニュー作り  
オーガニック認定講師の資格を生かし、体に優しいメニ

ュー作りに力を入れています。特にこだわったのが手作りで栄養満点のこうじ。甘こうじはドレッシングに、醤油こうじや塩こうじは漬物にといろいろな料理に活用しています。こうじをはじめ、生野菜や果物には免疫力アップに効果が期待できる酵素が豊富。コロナ禍の今、ぜひ多くの人に食べてほしいですね。

●癒やしと特別感を味わって  
3月に準備を始めてからこれまで数ヶ月はとても忙しく、飲食店の大変さを痛感しています。原動力となっているのは「能代を盛り上げたい」という気持ちです。坂の上のカフェにわざわざ来てくれた方に「来たかいたがよかった」と言ってもらえるよう、癒やしと特別感が味わえる店を作りたいです。プレミアムサンドなど新メニューも企画中。ぜひお越しください。

